

### ■中国：北京と広州に電力取引センター設立

2016年2月29日付の報道によると、北京電力取引センターと広州電力取引センターの2市場が3月1日に発足する。北京電力取引センターは国家电网公司の全額出資子会社（5,000万元出資、1元：約17円）で、広州電力取引センターについては、南方電網公司が全株式の66.7%を保有し、残りは関係企業と第三者機構が持ち合う。北京電力取引センターは、主に区域間と省間の電力を取引する市場を運営する。広州電力取引センターは、主に西電東送プロジェクトの推進、省間の電力取引、クリーンエネルギーの消費拡大を目的として運営される。